

ラーケーション制度がはじまりました！

茨城県のラーケーションについて

資料2

1 概要

- 児童生徒が、家庭や地域など校外における体験活動を企画し、平日に保護者等と活動できる機会を確保するための制度
- **年5日以内**に限り、保護者等の申請によって、児童生徒が登校しなくても欠席とならない
- 対象：全県立中学校、高等学校及び中等教育学校（107校）
実施を希望する市町村の小学校、中学校等（39市町村／全44市町村）

2 体験活動の例

平日ならではの！
水族館や博物館に行こう

興味のある施設に行き、
時間をかけてじっくりと見
学や体験をする



気分は研究者！
レポートを書いてみよう

興味のあることや疑問を
もったことについて調べ、
レポートを書き、コンテスト
等に応募する



学校体験！
普段の様子を見に行こう

普段の大学や専門学校の
様子を見学する
大学図書館や周辺の街の
雰囲気も味わう



将来について
お家の人に話してみよう

お家の人と休みを合わせ、
将来についての思いや悩み
などについてじっくりと話
し合う



ほこたdeわくわくベジキャンプ（ラーケーション特化型プログラム）

ラーケーションの主旨に則り親子キャンプを楽しみながらゲーム感覚でミッションをクリアしていく体験型プログラムです。とにかく楽しいメニューにもかかわらず、防災減災技術が自然と身につくだけでなく、地域ごとの歴史や郷土食材、など茨城県の素晴らしさを改めて実感していただけるよう、学識経験者も多数参画する日本キャンプ協会をはじめ各指導員組織やアウトドア業界の著名人たちが監修する「親子の絆を深め、命を守るために役立つ」プログラムです

事務局 一般社団法人銚田市観光物産協会

茨城県銚田市大竹390

TEL0291-36-7420

ラーケーション向け観光プログラム 『ほこたdeラーケーション』

モニターツアー

2025年9月27日（土）—28日（日）



実施主体：銚田市・一般社団法人銚田市観光物産協会
協力：日本キャンプ協会・茨城県キャンプ協会・ファミリー
キャンプほこたBASE

1 日程

	内容
1日目	10:00～11:30 さんて旬菜館集合 ①ツアー説明 ②収穫体験 ※さんて旬菜館（直売所）でお買い物できます 13:00 各自昼食をとってほこたBASE集合 ※deラーケーションクーポン使えます！ 13:20 現地説明 13:30 ①テント設営 【CHOICE MISSIONタイム】親子で話し合いMISSIONをクリアしよう！ 9 / 27 (土) ～16:30 16:30 ②薪割り～火おこし体験（焚火）・竹飯ごうづくり・ご当地食材お渡し 17:00 ③青空クッキング&夕食タイム（各自） 茨城県ブランド肉や鉾田産野菜を使ったキャンプ飯にチャレンジ 19:00 キャンプファイヤーを囲んでの懇親会 ～20:00 20:30 就寝準備 21:00 クワイエットタイム 22:00 消灯タイム
2日目	6:30 起床 7:00 各自朝食 ※ご当地カートンドックづくり体験 8:30 撤収MISSION ④テント収納 ②レンタル品清掃・収納 ③サイト清掃 9 / 28 (日) 10:00 出発 10:30 関東随一の汽水湖「涸沼」みのわ水鳥センター ※茨城県環境アドバイザーによる自然学習会（90分） 12:00 プログラム終了 ※アンケート、地域探索（クーポン）の説明 ※ミッションコンプリート記念品は帰宅後ご自宅へ郵送予定 ⑤ベジキャンクーポンを使って鉾田での昼食やお土産を楽しんでもらい帰宅 ※汽水湖涸沼deフィッシング参加希望者のみポイント説明し解散

【集合場所】 さんて旬菜館
 茨城県鉾田市上幡木1342-3
 Tel:0291-34-5500

【宿泊場所】 ファミリーキャンプほこたBASE
 茨城県鉾田市安房1337
 TEL:080-6339-7955



2 参加要領

1. モニター参加費 5,000円／組（1組／5名まで）

※キャンプ道具一式レンタルの場合は8,000円

- 費用に含まれるもの：キャンプ道具セット（別紙）、左ページ日程内容に記載のミッション（アクティビティ）参加費、一部食材（飲料や追加食材は含まれません。ツアー中の食事についてをご参照ください）、地域クーポン
- 集合場所から宿泊場所、また2日目の各アクティビティ会場への移動がありますので、各自マイカーでご参加ください
- ツアー中の食事について
 1日目 昼食：各自（クーポンもご利用になれます）
 夕食：ご当地キャンプ飯食材の一部はこちらでご用意（2～3人前）
 ※食材を現地で調達してやってみたかったキャンプ飯にチャレンジ
 ※竹飯ごう体験のお米をご用意ください（2合程度）
 2日目 朝食：こちらでご用意します

2. 持ち物

【今回お貸しするキャンプ基本セットは別紙✓マークのついた備品】

- 長靴、軍手（1日目収穫体験用）
 - 寒さ・暑さ対策／着替え・アウター、毛布等
 - お米（鍋もしくは竹飯ごうで炊飯）
 - ライター
 - チャレンジしたいアウトドア料理の食材、器具
 - 牛乳パック（カートンドック用） ※洗って乾かしたものを人数分お持ちください
 - 食器（皿、お碗、箸、スプーン、包丁など）
 - 雨具
- <持ってきたら便利なもの>
- クーラーボックスもしくはクーラーバック
 - ガスコンロ、バーナー（アウトドア仕様）など

持ち物リスト

持ち物は別紙おすすめキャンプ用品リスト（別紙）をご参照ください



おすすめキャンプ用品リスト

今回はツールームタイプなので不要



テント
設営しやすいタイプがオススメ。



グラウンドシート
地面からの冷気や浸水、湿気を防ぐ。



タープ
陽射しをさえぎったり、雨除けになったり。



寝袋
夜は意外と冷え込みます。迷ったら1ランク暖かいものを選ぼう。



マット
結構大事。寝袋が良くてもマットが悪いと眠れません。



ペグ、ロープ
テントやタープを地面に固定します。



ハンマー
ペグを打ったり、抜いたり。重量のあるものがオススメ。



ヘッドライト、懐中電灯
暗い時間帯の移動や作業に。両手の空くものが◎



ライター、バーナー
火おこしなどに。



各種燃料、着火剤
薪や炭、ガスボンベなど。多めが安心。



コンロ
予備の燃料も忘れずに。



軍手、グローブ、ゴム手袋
設営や焚き火、調理など、作業中の手の保護に。



うちわ、火吹き棒
火おこしに。最近は火吹き棒なんていう物もあります。



ランタン
種類はいろいろありますがテント内では電池式のもの。



新聞紙
焚きつけにしたりゴミ入れにしたり寒いときに敷いたり…



ビニール袋
ゴミは持ち帰ろう！急な雨をしのぐときにも役立ちます。



テーブル
利用人数や好みの高さなどで選ぼう。軽量なこともポイント！



いす
座り心地が良く、コンパクトに収納できるものがオススメ。



まな板、包丁またはナイフ
まな板は牛乳パックで代用もできる。



クーラーボックス、保冷剤
食材・飲み物の保冷に。



ぞうきん
片付けのときはぞうきんでよく拭いておくと後がラクチン。



蚊取線香、虫よけスプレー
キャンプ場は虫が多い！油断していると刺されます。



防寒着
夜間は思った以上に寒い。真夏でも長袖を1枚は準備しよう。



帽子
冬以外は必須です。



飲み物
コーヒーやお茶、お酒など、好きなものを♪



クッカー
キャンプのご飯は最高！



キッチンペーパー
なにかと役立つアイテム。



洗剤、スポンジ、たわし
食器や調理器具を洗います。



かゆみ止め薬
刺されてしまった後に。



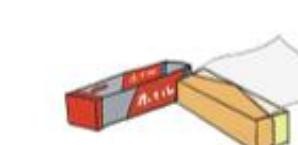
着替え
汗をかいたときなどに予備もあると便利です。



レインウェア
急な雨に。



食器類
セットのタイプもあります。



アルミホイル、ラップ
調理や掃除などに大活躍♪



救急セット、常備薬
万一のためにも一通りの薬を揃えておくと安心。



洗顔セット、歯ブラシ
毎日しっかり洗顔・歯磨き。



タオル、バスタオル
お風呂あがりや汗をかいたとき、突然の雨にも。



食材
好きなものを好きなだけ！調味料も忘れずに。

よくチェックして
忘れ物せんようにの



ゴリラキャンプ部 お役立ち資料集

<https://gorillacamp-club.com/キャンプお役立ちpdf資料集>

